

Go Forward!

～ゆっくりでも、止まらなければ結構進む！～

京都市立大枝中学校
3年進路だより No.5
2021.7.20 発行



この夏、頑張りすぎないで！

か
いよいよ夏休み！でも、まだまだコロナ危の真っ只中で、多くの事が制約を受けたままの夏が今年も続きます。そんな不便や不満を感じながら、毎日をすごす君たちの様子を見ていると「すごいな～」と感心しています。2年目に入ったコロナ渦の中でも、自分たちに出来ることを自分たちなりに日々折り合いをつけて、消化しているように見えます。「若者はたくましい！」

そんな君たちですが、心のどこかでは緊張感も感じているはず（何か解放されない感じ？）。だから明日からの夏休みはがんばり過ぎないでください！もちろん「この夏が勝負だぞ～」などの言葉が君たちをあたり、もう塾などのスケジュールがギッシリっていう人も多いとは思いますが、何事にもメリハリが大切です。どこかに出かけて「パアッ～とストレスの解消」もやりづらい状況の中、4月からの忙しかった日々に疲れた心と体の解放をしてやりましょう。

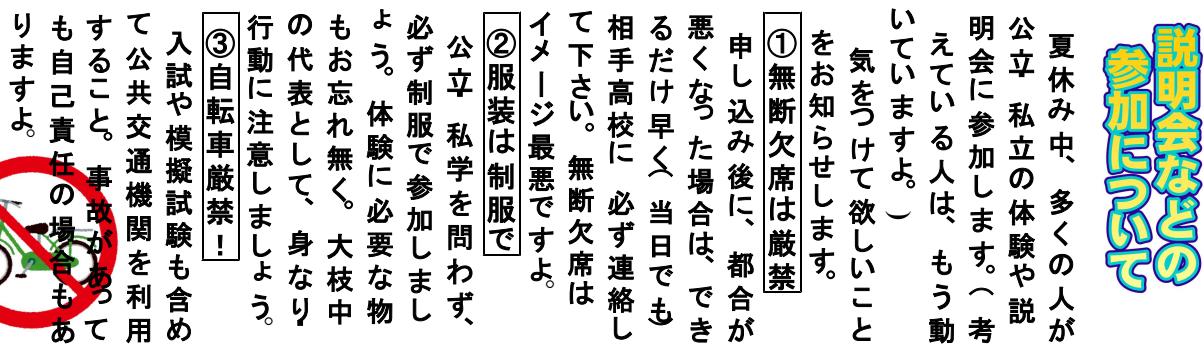
とは言っても、ダレダレの35日間では受験にも響きます。そこで少しアドバイスをしておきます。

第一に体と心の面から。まだ部活動が続く人は良いのですが、もう方向転換をした人も太陽の下で、汗をしっかりとかく機会を作りましょう。汗かいて、シャワー浴びて冷たいもの食べたり、飲んだり「これぞ夏！」という季節感が大切なんです。また「起きたら昼やった」ではなく、普段、学校がある日の起きる時間を1時間だけ遅らせてみるのはお勧めですよ。これだと学校が再開した時までのリズムが大きく狂いません。（無駄な夜更かしにも一定のブレーキがかかります）

第二に『基礎学力を徹底的に』予習よりも復習が最重要！塾などでも取り組んでくれますが、やはり自分のペースでどれだけ学習内容を振り返ることができるか？です。受験に出題される2／3は1・2年生の内容です。夏休み中は授業はないわけですから、復習に全力で取り組めるチャンスになります。また普通科系の専門学科（堀川探求や嵯峨野こすもすなど）を希望する人は、過去問題に取り組むことよりは、読書（けっこう難解な文章が出題されていますよ）などに励み、教養を高めることが必要です。社会情勢への見聞を広めるために新聞に目を通す習慣も身につけたいものです。（ネットではなく活字を読むことがポイントです）

第三に『特技を磨く』。英検や漢検、〇〇検定、〇〇コンテストなどの得意な分野の資格や表彰にチャレンジするのもOKですよ。そういう資格を入試の得点とする高校もありますよ。

第四に『情報を集めよう！』説明会・体験学習・部活体験などに出来るだけ参加をして、進路決定のための情報を集めましょう（これは9月以降もですが）。ただ今年はコロナの感染の状況により、高校が予定を急に変更する事があります。なので小まめに各高校のHPをチェックしましょう。アドレスはすでに、学校のHPに一覧があります。また、以下もよく読んで参加しましょう。



※公立高校紹介動画サイトのアドレスはこちら→ <http://www.kyoto-be.ne.jp/kyoto-be/kyoto-public-hs/>